



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月14日

上場会社名 松本油脂製薬株式会社

上場取引所 東

コード番号 4365 URL <http://www.mtmtys.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 直樹

問合せ先責任者 (役職名) 管理部副部長 (氏名) 勘田 浩之

TEL 072-991-1001

定時株主総会開催予定日 2021年6月29日

配当支払開始予定日

2021年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	29,605	5.7	3,945	17.0	4,809	11.7	3,433	11.7
2020年3月期	31,393	4.3	4,751	9.6	5,448	14.8	3,888	14.2

(注) 包括利益 2021年3月期 4,319百万円 (31.8%) 2020年3月期 3,277百万円 (21.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2021年3月期	1,060.99		6.1	7.2	13.3
2020年3月期	1,201.59		7.2	8.5	15.1

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 160百万円 2020年3月期 167百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2021年3月期	68,650	58,343	84.8	17,986.18
2020年3月期	64,706	55,010	84.8	16,951.76

(参考) 自己資本 2021年3月期 58,200百万円 2020年3月期 54,855百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	5,043	764	987	40,681
2020年3月期	3,923	2,599	1,133	37,137

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2020年3月期		0.00		300.00	300.00	970	25.0	1.8
2021年3月期		0.00		300.00	300.00	970	28.3	1.7
2022年3月期(予想)								

2022年3月期の配当予想は、現時点では未定としております。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

2022年3月期の連結業績予想につきましては、現段階では未定としています。業績予想に関する事項については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	4,512,651 株	2020年3月期	4,512,651 株
期末自己株式数	2021年3月期	1,276,779 株	2020年3月期	1,276,660 株
期中平均株式数	2021年3月期	3,235,931 株	2020年3月期	3,236,064 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	29,312	5.2	3,896	17.5	4,681	11.5	3,328	11.1
2020年3月期	30,919	4.4	4,723	9.7	5,288	16.1	3,744	15.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	1,028.50	
2020年3月期	1,157.26	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	67,134	56,787	84.6	17,549.29
2020年3月期	63,214	53,574	84.8	16,555.95

(参考) 自己資本 2021年3月期 56,787百万円 2020年3月期 53,574百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦が長期化したことに加え、新型コロナウイルス感染症対策として各国が実施した渡航制限、都市封鎖の影響、さらにはウイルス変異株による拡大により、経済活動が停滞いたしました。

当社グループの販売状況につきましては、国内では、顧客における生産活動は回復基調にありますが、依然自粛ムードを引きずり、全体としては十分な回復には至っておりません。海外では、2020年の初めから新型コロナウイルスによる世界経済悪化の影響を受けたため、各地での顧客における生産量の大幅減少や生産の一時停止、更にはロックダウンによる物流機能の停滞等がありました。第4四半期では、かなりの回復基調が見られたものの、全体としては減収となりました。

当社グループとしましては、新型コロナウイルスを主因とする世界的な経済環境の不安定さと変動リスクの長期化を踏まえ、引き続き高品質で価格競争力のある製品の開発を行うとともに、新規顧客・用途開拓活動の推進により収益の維持・向上を進めているところであります。

以上の結果、当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高29,605百万円(前年同期比5.7%減)、営業利益3,945百万円(前年同期比17.0%減)、経常利益4,809百万円(前年同期比11.7%減)、親会社株主に帰属する当期純利益3,433百万円(前年同期比11.7%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 日本

日本における当連結会計年度の外部顧客に対する売上高は29,134百万円(前年同期比5.1%減)、セグメント利益(営業利益)は3,896百万円(前年同期比17.5%減)となりました。

陰イオン界面活性剤の分野におきましては、国内繊維は、徐々に生産を再開しているものの、十分な回復には至っておりません。海外向けでは、繊維工業分野は堅調でしたが、非繊維工業分野の販売不振もあり、外部顧客に対する売上高は2,860百万円(前年同期比9.9%減)となりました。

非イオン界面活性剤の分野におきましては、国内では衣料分野向けの販売が減少し、カーシートなどの自動車資材での回復が見られたものの、落ち込みをカバーすることはできませんでした。非繊維工業分野では、洗剤向けが好調に推移しました。海外向けでは、繊維工業分野が好調でしたが、外部顧客に対する売上高は17,632百万円(前年同期比1.9%減)となりました。

陽・両性イオン界面活性剤の分野におきましては、国内の繊維衣料用加工剤の販売は減少しましたが、家庭用洗剤向けが伸長し外部顧客に対する売上高は981百万円(前年同期比2.3%増)となりました。

高分子・無機製品等の分野におきましては、繊維工業関連では、衣料の国内生産が年初より悪化しゴールデンウィーク以降に大きく減少しました。非繊維工業関連では、主用途である自動車関連の需要が、第4四半期より回復しましたが、前年同期を下回る販売となりました。設備投資関連資材は、一部製品の終売により販売縮小となりました。その結果、外部顧客に対する売上高は7,659百万円(前年同期比10.9%減)となりました。

② インドネシア

インドネシアにおける当連結会計年度の外部顧客に対する売上高は470百万円(前年同期比32.6%減)、セグメント利益(営業利益)は44百万円(前年同期比85.3%増)となりました。

新型コロナウイルスの影響でインドネシア国内において、大規模な社会制限(PSBB)が実施され、企業活動が低下しています。

高分子・無機製品等の分野は、顧客のほとんどが休業しているため、大幅に出荷量が落ちた一方、輸出に関しては昨年とほぼ同数量の出荷量でありました。その結果、外部顧客に対する売上高は172百万円(前年同期比42.8%減)となりました。

非イオン活性剤の分野においても新型コロナウイルスの影響で、顧客のほとんどで生産量が落ち込んでいましたが、産業資材向けの油剤が回復傾向にあります。その結果、外部顧客に対する売上高は290百万円(前年同期比24.7%減)となりました。

陰イオン界面活性剤及び陽/両イオン界面活性剤の分野におきましては、大きな進展は見られず、外部顧客に対する売上高はそれぞれ6百万円(前年同期比27.6%減)及び1百万円(前年同期比36.7%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当社グループの総資産は、前連結会計年度末に比べて6.1%増加し、68,650百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6.9%増加し、53,079百万円となりました。これは、棚卸資産が514百万円減少したものの、現金及び預金が3,468百万円、受取手形及び売掛金が484百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて3.5%増加し、15,571百万円となりました。これは、建設仮勘定が2,505百万円減少したものの、投資有価証券が1,591百万円、機械装置及び運搬具が1,263百万円、建物及び構築物が591百万円、増加したことなどによるものです。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて6.3%増加し、9,056百万円となりました。これは、その他が246百万円減少したものの、買掛金が763百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて6.0%増加し、1,249百万円となりました。これは、繰延税金負債が91百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて6.3%増加し、10,306百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6.1%増加し、58,343百万円となりました。これは、利益剰余金が2,462百万円、その他有価証券評価差額金が856百万円増加したことなどによるものです。

この結果自己資本比率は、前連結会計年度末と同率の84.8%となりました。

期末発行済株式数に基づく1株当たり純資産額は、前連結会計年度末の16,951円76銭から17,986円18銭となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、3,544百万円増加し、当連結会計年度末には、40,681百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは5,043百万円の増加（前連結会計年度は3,923百万円の増加）となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益4,803百万円、減価償却費931百万円、仕入債務の増加額771百万円、たな卸資産の減少額503百万円であり、支出の主な内訳は、法人税等の支払額1,363百万円、売上債権の増加額525百万円、為替差益241百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは764百万円の減少（前連結会計年度は2,599百万円の減少）となりました。

収入の主な内訳は、定期預金の払戻による収入1,020百万円、保険積立金の払戻による収入196百万円、補助金の受取額190百万円、支出の主な内訳は、定期預金の預入による支出1,020百万円、有形固定資産の取得による支出792百万円、投資有価証券の取得による支出319百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは987百万円の減少（前連結会計年度は1,133百万円の減少）となりました。支出の主な内訳は、配当金の支払額971百万円であります。

(4) 今後の見通し

次期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。

なお、当該業績予想につきましては、算定が可能となった段階で速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を適用しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,089	36,558
受取手形及び売掛金	7,729	8,214
電子記録債権	171	200
有価証券	3,852	3,928
商品及び製品	2,270	1,827
仕掛品	527	519
原材料及び貯蔵品	1,035	972
その他	993	862
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	49,666	53,079
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,675	8,467
減価償却累計額	△5,424	△5,625
建物及び構築物(純額)	2,251	2,842
機械装置及び運搬具	12,532	14,278
減価償却累計額	△10,588	△11,070
機械装置及び運搬具(純額)	1,943	3,207
土地	529	528
建設仮勘定	2,530	24
その他	1,465	1,473
減価償却累計額	△1,311	△1,330
その他(純額)	153	143
有形固定資産合計	7,409	6,747
無形固定資産		
その他	31	42
無形固定資産合計	31	42
投資その他の資産		
投資有価証券	6,317	7,908
繰延税金資産	287	1
その他	1,000	877
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	7,598	8,781
固定資産合計	15,039	15,571
資産合計	64,706	68,650

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,902	6,666
未払法人税等	707	717
賞与引当金	311	321
その他	1,596	1,350
流動負債合計	8,518	9,056
固定負債		
退職給付に係る負債	1,002	973
資産除去債務	109	110
繰延税金負債	-	91
その他	66	74
固定負債合計	1,178	1,249
負債合計	9,696	10,306
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,090	6,090
資本剰余金	6,518	6,518
利益剰余金	49,066	51,529
自己株式	△7,321	△7,322
株主資本合計	54,353	56,814
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	650	1,506
為替換算調整勘定	△154	△164
退職給付に係る調整累計額	6	44
その他の包括利益累計額合計	502	1,386
非支配株主持分	154	142
純資産合計	55,010	58,343
負債純資産合計	64,706	68,650

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	31,393	29,605
売上原価	22,775	21,991
売上総利益	8,618	7,614
販売費及び一般管理費	3,867	3,668
営業利益	4,751	3,945
営業外収益		
受取利息	64	18
受取配当金	114	116
持分法による投資利益	167	160
為替差益	224	330
受取賃貸料	44	44
助成金収入	-	103
その他	110	104
営業外収益合計	725	877
営業外費用		
支払利息	0	0
投資事業組合運用損	6	3
支払手数料	3	3
損害賠償金	13	0
ゴルフ会員権評価損	-	3
その他	3	2
営業外費用合計	28	13
経常利益	5,448	4,809
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	13	-
補助金収入	-	190
特別利益合計	15	191
特別損失		
固定資産圧縮損	-	187
固定資産除却損	3	10
特別損失合計	3	198
税金等調整前当期純利益	5,459	4,803
法人税、住民税及び事業税	1,579	1,380
法人税等調整額	△12	△21
法人税等合計	1,566	1,358
当期純利益	3,893	3,444
非支配株主に帰属する当期純利益	4	11
親会社株主に帰属する当期純利益	3,888	3,433

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	3,893	3,444
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△646	856
為替換算調整勘定	10	△27
退職給付に係る調整額	7	46
持分法適用会社に対する持分相当額	12	△0
その他の包括利益合計	△615	875
包括利益	3,277	4,319
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,269	4,317
非支配株主に係る包括利益	8	2

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,090	6,518	46,310	△7,320	51,598
当期変動額					
剰余金の配当			△1,132		△1,132
親会社株主に帰属する当期純利益			3,888		3,888
自己株式の取得				△1	△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,755	△1	2,754
当期末残高	6,090	6,518	49,066	△7,321	54,353

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,296	△167	△6	1,122	146	52,867
当期変動額						
剰余金の配当						△1,132
親会社株主に帰属する当期純利益						3,888
自己株式の取得						△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△646	13	12	△619	8	△611
当期変動額合計	△646	13	12	△619	8	2,143
当期末残高	650	△154	6	502	154	55,010

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,090	6,518	49,066	△7,321	54,353
当期変動額					
剰余金の配当			△970		△970
親会社株主に帰属する当期純利益			3,433		3,433
自己株式の取得				△1	△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,462	△1	2,461
当期末残高	6,090	6,518	51,529	△7,322	56,814

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	650	△154	6	502	154	55,010
当期変動額						
剰余金の配当						△970
親会社株主に帰属する当期純利益						3,433
自己株式の取得						△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	856	△10	38	883	△11	872
当期変動額合計	856	△10	38	883	△11	3,333
当期末残高	1,506	△164	44	1,386	142	58,343

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,459	4,803
減価償却費	654	931
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	0
受取利息及び受取配当金	△178	△135
支払利息	0	0
為替差損益 (△は益)	△224	△241
持分法による投資損益 (△は益)	△171	△163
売上債権の増減額 (△は増加)	746	△525
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△232	503
仕入債務の増減額 (△は減少)	△325	771
投資有価証券売却損益 (△は益)	△13	-
賞与引当金の増減額 (△は減少)	14	10
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	78	38
固定資産除売却損益 (△は益)	2	9
固定資産圧縮損	-	187
補助金収入	-	△190
その他の営業外損益 (△は益)	13	△4
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△134	134
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△46	349
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△23	△5
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△47	△257
小計	5,572	6,215
利息及び配当金の受取額	214	191
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△1,863	△1,363
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,923	5,043

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,729	△792
有形固定資産の売却による収入	4	2
投資有価証券の取得による支出	△197	△319
投資有価証券の売却による収入	329	-
投資有価証券の償還による収入	0	7
無形固定資産の取得による支出	△5	△24
定期預金の預入による支出	△1,020	△1,020
定期預金の払戻による収入	1,020	1,020
保険積立金の積立による支出	△51	△51
保険積立金の払戻による収入	42	196
保険積立金の解約による収入	6	29
補助金の受取額	-	190
その他	0	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,599	△764
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1	△1
配当金の支払額	△1,132	△971
非支配株主への配当金の支払額	-	△13
リース債務の返済による支出	-	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,133	△987
現金及び現金同等物に係る換算差額	132	252
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	323	3,544
現金及び現金同等物の期首残高	36,814	37,137
現金及び現金同等物の期末残高	37,137	40,681

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の分配の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に界面活性剤を生産・販売しており、国内においては当社が、インドネシアにおいてはマツモトユシ・インドネシアがそれぞれ独立した経営単位として各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「インドネシア」の2つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、界面活性剤のほか、その他の製品を生産・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	日本	インドネシア	
売上高			
外部顧客への売上高	30,694	698	31,393
セグメント間の内部 売上高又は振替高	225	20	245
計	30,919	719	31,638
セグメント利益	4,723	23	4,747
セグメント資産	63,214	603	63,818
セグメント負債	9,639	164	9,803
その他の項目			
減価償却費	652	2	654
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,851	6	2,858

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	日本	インドネシア	
売上高			
外部顧客への売上高	29,134	470	29,605
セグメント間の内部 売上高又は振替高	178	19	197
計	29,312	490	29,803
セグメント利益	3,896	44	3,940
セグメント資産	67,134	533	67,668
セグメント負債	10,347	126	10,474
その他の項目			
減価償却費	925	5	931
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	477	5	483

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	31,638	29,803
セグメント間取引消去	△245	△197
連結財務諸表の売上高	31,393	29,605

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,747	3,940
棚卸資産の調整額	3	5
連結財務諸表の営業利益	4,751	3,945

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	63,818	67,668
セグメント間取引消去	△104	△98
棚卸資産の調整額	△6	△5
その他の調整額	999	1,086
連結財務諸表の資産合計	64,706	68,650

(単位:百万円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	9,803	10,474
セグメント間取引消去	△104	△98
その他の調整額	△2	△69
連結財務諸表の負債合計	9,696	10,306

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	654	931	—	—	654	931
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,858	483	—	—	2,858	483

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	界面活性剤	高分子・無機製品	その他	合計
外部顧客への売上高	22,496	8,424	472	31,393

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	その他の地域	合計
14,215	15,075	2,102	31,393

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
丸紅ケミックス株式会社	7,319	日本
日本クエーカー・ケミカル株式会社	4,600	日本

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	界面活性剤	高分子・無機製品	その他	合計
外部顧客への売上高	21,772	7,274	558	29,605

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	その他の地域	合計
11,936	15,935	1,733	29,605

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
丸紅ケミックス株式会社	8,787	日本
日本クエーカー・ケミカル株式会社	3,914	日本

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	16,951.76円	17,986.18円
1株当たり当期純利益金額	1,201.59円	1,060.99円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	3,888	3,433
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	3,888	3,433
普通株式の期中平均株式数(株)	3,236,064	3,235,931

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	55,010	58,343
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)		
(うち非支配株主持分)	(154)	(142)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	54,855	58,200
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	3,235,991	3,235,872

(重要な後発事象)

該当事項はありません。